第２学年　学級活動（２）指導案

日　時　令和５年１１月２７日（木）第５校時

|  |
| --- |
| 授業テーマ：話合い活動を通してメディアの利用状況を自分事として捉え，メディア利用のメリット，デメリットを理解し，自己の行動の振り返りや改善することができる生徒を育てる。 |

１　題材名　適切なメディアの利用

エ　心身ともに健康で安全な生活態度や習慣の形成

２　題材設定の理由

（１）生徒観

（略）

（２）教材観

携帯電話，ゲーム，テレビ，インターネットなどのメディアは，現代社会では私たちの日常生活の一部として欠かせないものとなっている。しかし，使い方を間違えたり，使い過ぎたりすることによって学力低下やSNSトラブル，生活リズムの崩れ，相手に自分の気持ちを直接伝える機会の減少など多くの問題点が生徒をとりまく現状もある。「情報モラル」について，写真，時間などの項目についてしっかり学習させる必要がある。

本時では，メディア使用のメリットとデメリットについて学習プリントをもとにして考えるが，現在の自身の生活を基準として考えるのではなく，他の生徒の生活習慣を知ることにより，改善するための見直しや自身の生活の幅を広げるきっかけを作ることができる。

（３）指導観

　　　　本時では「使い過ぎ」の視点をもとに学習プリント（生活振り返りカード）を活用することで，現状を客観的に捉えることができる。また，養護教諭等に協力を得て，「健康」，「睡眠」，「コミュニケーション」についての講話をもらうことで，新たな見地からの学習の深まりが期待できる。自分事として捉え，「時間を有効的に活用する」ために自分の時間の使い方を振り返らせたい。自分の時間の使い方と向き合い，また他人の時間の使い方と比べることで，現在より更に有効的な時間の使い方があることに気付かせることができる。話合いを通して「自分事」として問題に向き合い，メディアの利用状況を振り返って利用時間を意思決定させることで実践につなげたい。また，ワークシートを家庭に持ち帰り，家族と向き合うきっかけを作ることで，家庭とも時間の使い方を共有し，見直すきっかけとしたい。

３　本時のねらい

1. メディアの利用状況を確認し，適切なメディア利用時間を理解するとともに，よりよい生活の仕方を考えることができる。
2. 健康への影響を考慮して情報機器を使用する時間や環境等を自分で管理することができる。

４　学習指導過程

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 段階 | 学習内容・活動 | 時間 | 形態 | ○指導上の留意点　□評価（方法）  ※授業テーマによる手立て |
| つ　か　む | １　メディアを使用するにあたって，メリットとデメリットを考える。  　【メリット】  　　・すぐに調べて知ることができる  　　・繰り返し見ることができる  　【デメリット】  　　・学習の時間が減る  　　・家族との時間を守れない  ２　学習の課題を確認する。  自分にとって適切なメディアの利用時間について考えよう。 | ８  ２ | 一斉  一斉 | 〇メディアの種類について確認する。  〇ゲーム，スマホ，タブレット，テレビ  　などの機器を使っているとメディアに触れていることをおさえる。  〇メディアに関心を持たせつつ，利用時間について重点的に取り扱うようにする。  〇自分の生活スタイルに合わせた時間の使い方を意識できるようにする。 |
| さ　ぐ　る　・　見　つ　け　る | ３　事前に作成した「生活振り返りカード」から一日の時間の使い方について考える。  ４　適切な利用時間について話し合う。  （１）具体的な改善策について話し合い，気付いたことを共有する。  （２）養護教諭から「健康」と「睡眠」  　　　の大切さについての話を聞く。  （３）学年担当教師より「コミュニケーション」の大切さについて家族での会話について話を聞く。 | ５  10 | 一斉  小グループ | ※「生活振り返りカード」を見て，自分がどれだけメディアを使用しているかを視覚的に理解するとともに，時間の使い方が人によって違うことに気付くことができるようにする。  〇メディアが現代の日常生活の一部になっていることに気付き，有効的な時間の使い方かどうかを意識できるようにする。  ※他の生徒の「生活振り返りカード」を  　見て気付いたこと記入し，発表させる。  ※養護教諭と学年担当教師から現在の中学生に必要な３つの項目について話してもらうことで，生徒に今後の生活の見通しを更に深めることができるようにする。 |
| 決　め　る | ５　自分にとってのメディア利用の改善策を考える。  （１）「メディアコントロールチャレンジ宣言」の目標を記入する。  （２）「メディアコントロールチャレンジ宣言」の自分のスケジュールを作成する。 | 10  15 | 一斉  個人 | ※自分の生活の中で継続できるような  　視点で考えさせる。  ※メディアの利用状況を振り返り、自分なりの改善策を考えているか。【思考・判断・表現】（ワークシート）  〇自分の考え以外に時間をどのように活用する方法があるかを知り，今後の生活で選択肢を広げられるようにする。  ※1日の時間の使い方を考えることで，自己で作成した行動目標を家庭内で共有できるようにする。  〇ワークシートを保護者が確認し，応援メッセージを記入することで，家庭との連携を図る。 |

